

受領 令和5年8月30日 13時05分

通告番号(5)1/3

令和5年8月30日

読谷村議会  
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員  
國吉雅和 印

## 一般質問通告書

第528回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質問要旨	答弁を求める者
<p>1 沖縄県は第3子以降の学校給食費の無償化を25年度から完全無償化は26年度から目指すとの報道である。読谷村はどのように取り組むか伺う。</p> <p>(1) 読谷村の義務教育期間中における第3子以降の給食費(小学生対象)総額を求める。</p> <p>(2) 中学校卒業までの読谷村のこども医療費助成制度の拡充(こども医療費無償化)を沖縄県こども医療費助成事業補助金も含めて説明を求める。</p> <p>(3) 村立5幼稚園のケータリング問題解消への見解を求める。</p>	
<p>2 健康増進センター指定管理者更新について第526回(令和5年6月20日)定例会で「温水プールをはじめとする各種施設機能の活用と設置目的を持続的かつ効果的に履行できる事業者選定に向けて、検討を進めています」の答弁でした。進捗状況の説明を求める。</p>	
<p>3 トリイ通信施設内でPCB廃棄物が保管されている報道があります。</p> <p>(1) 当該案件の詳細な説明を求める。</p> <p>(2) 読谷村が過去に管理し処分したPCB廃棄物の説明を求める。</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>4 行政当局は氏名・住所・生年月日・性別などが記載された、顔写真付きのプラスチック製のカードいわゆるマイナンバーカードの普及に取り組んでいます。カードは顔写真付きの本人確認書類として利用でき、裏面のマイナンバーはデジタル社会に必要なツールである。読谷村の実態を伺う。</p> <p>(1) マイナンバーとマイナンバーカード取得者数は。</p> <p>(2) 普及率を地方交付税の算定基準に反映させる報道がある確認を求める。</p> <p>(3) マイナンバーカードとひも付けされた児童手当や生活保護、年金、税金など全 29 項目のひも付けで誤登録の発生はなかったか。</p> <p>(4) 来年秋に健康保険証を廃止し、マイナンバーカードを健康保険証として使用することについて、見解を求める。</p>	
<p>5 議員報酬及び議員定数について。 前期の議員報酬及び議員定数調査特別委員会報告書と今期の全員協議会での議論を紹介します。また、國吉雅和は昨年 9 月の村議会議員選挙広報で「改たな財源負担を伴う議員報酬増額反対」の選挙公約を確認する質問です。</p> <p>(1) 報酬は増額する。定数を現行通りとする。</p> <p>ア 原価方式に基づき試算された 285,000 円を議員報酬として改訂する。</p> <p>イ 議員報酬のひと月あたりの増額は 285,000 円-243,000 円 =42,000 円</p> <p>ウ 議員報酬の月額を 285,000 円にした時の年間事業費は 8,747 万円 (1,18 倍) となり、現行より 1,352 万円の増額事業費となる。</p> <p>(2) 報酬は増額する。定数を削減する。</p> <p>ア 原価方式に基づき試算された 285,000 円を議員報酬として改訂する。</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>イ 人口4万人以上の議員定数と一般会計規模等の類似町村20議会(北海道から九州)は定数16名以下が13議会、定数17から18名が6議会である。調査結果を見ると読谷村の議員定数は多い方である。</p> <p>ウ 議員定数を19名から16名の3名減にすると約1,200万円事業費が捻出される。 26年度に向け学校給食費無償化や議員報酬増額の可能性が議論されている財政当局の見解を求める</p>	
<p>6 行政懇談会について</p> <p>今度の行政懇談会はいつの予定ですか、前回の懇談会はいつで、行政懇談会の概要を求める。</p>	